

第六回蒸気噴出対策連絡会議（9月5日開催）について

噴出抑制策の経緯と環境影響評価会の組成状況について、事業者より資料に沿って説明され、主に以下の点についての質疑応答と要望がなされた。井戸の埋め戻し完了により、本連絡会議は今回をもって終了となり、今後の課題に対応する後継の会議体の組成につき後日各団体に相談することが事業者より説明された。最後に、蘭越町長より連絡会出席者への謝意が述べられた。

質疑応答

- (ア) 設備の解体・搬出と汚泥処理に先立ち初期状態を誰がどのように確認するのかについての質問に対する、環境影響評価会のメンバーと事業者起用のコンサルタントが現場視察を含め対応している旨の説明
- (イ) 敷地内の撤去スケジュールについての質問に対する補足説明
- (ウ) 事業者の噴出の原因究明方針についての質問に対する、原因究明を行い将来に活かしていきたい旨の説明
- (エ) 連絡会議の後継となる会議体の役割と参加団体についての質問に対する、緊急対応の性質はなくなるが環境影響評価会への助言などの継続課題に応じ参加を希望する団体へ個別に相談する旨の説明

(オ)環境影響評価会の開催ならびに報告スケジュールについての質問に対する、早期の開催を目指しスケジュール調整を進めていること、並びに議論内容の公表については評価会メンバーとも相談していく旨の説明

(カ)補償にむけた体制の拡充と今後の手続に関する住民への説明についての質問に対する、個々の損害を正しくかつ具体的に把握した上で適切に補償していく基本方針と、それにむけたヒアリングと補償枠組みの構築を進めることの説明

2. 事業者への要望

(ア)蒸気噴出に伴う個別の補償に加えて、蘭越町のイメージ回復にむけての支援

以 上